

# 『現代日本の学術分野におけるジェンダー課題 — 男性学・男性性研究の視点をふまえて —』

日時：2018年8月28日(火) 15:00~16:30

会場：広島大学 法人本部棟4階会議室

対象：本学教職員，大学院生，学部生

男女共同参画の問題は、女性の問題と思われがちですが、男性の問題でもあります。男性の問題は、子どもの時代から定年後の男性の生き方まで人生全体を通じて社会問題として現れてきます。国際社会の中での日本のジェンダーの状況を直視し、男性の意識や生き方について考え、男女ともにバランスのいい生き方をしていく必要があると言われていています。では、教育や研究に携わる大学では、この「男性問題の問い直し」はどのように取り組まれていくべきなのでしょう？



## 講師プロフィール

伊藤 公雄 (いとう きみお)  
(京都産業大学現代社会学部教授，ダイバーシティ推進室長，京都大学・大阪大学名誉教授)

現在、「人文社会科学系学協会における男女共同参画推進連絡会」(GEAHSSギース)副委員長，日本学術会議会員，大阪府・京都府・滋賀県男女共同参画審議会会長，国立女性教育会館監事，男性の非暴力運動・ホワイトリボンキャンペーン・ジャパン共同代表など。これまでに内閣府男女共同参画会議専門調査会委員，日本スポーツ社会学会会長，日本ジェンダー学会会長などを歴任。専門は，社会学。主な著書は、『<男らしさ>のゆくえ』(新曜社，1993年)，『男性学入門』(作品社，1996年)，『女性学・男性学—ジェンダー論入門』(共著)(有斐閣，2002年2011年(改訂))，『「男女共同参画」が問いかけるもの—現代日本のジェンダー・ポリティクス』(インパクト出版会，2008年)など。



主催：広島大学男女共同参画推進室

共催：広島大学ダイバーシティ研究センター

【申込み・問合せ先】広島大学男女共同参画推進室 担当：三木，末弘

Tel：082-424-4428 Fax：082-424-4355

E-mail：syokuin-sen@office.hiroshima-u.ac.jp

URL：https://www.hiroshima-u.ac.jp/gender (Web申込)

※上記URL男女共同参画推進室のHPの「お知らせ」に掲載している申込フォームから事前Web申込をお願いします。  
当日参加可也。